

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	透析用カテーテルの衛生管理改善への取り組み. 3年間の検証とその有効性
研究機関名	金沢医科大学病院
研究責任者	金沢医科大学病院 血液浄化センター 山口由利子
研究期間	2017年12月～2018年7月
対象者	2015年12月1日～2017年11月30日までの間に当院1号棟5階東病棟に入院し、透析用カテーテルを留置された方
当該研究の意義・目的	今回の研究は、前回報告までを改善後第1期、報告後からを改善後第2期とし、第2期の透析カテーテル感染の発生について調査を行い、感染の発生率と感染に影響を及ぼす因子について、透析用カテーテル衛生管理改善前、第1期、第2期を比較検討し、カテーテルの衛生管理改善の有効性を検証することです。
方法および研究で利用する試料・情報について	収集した以下のデータを用いて、①透析カテーテル衛生管理改善前、②衛生管理改善後(第1期)、③衛生管理後(第2期)のカテーテル感染の発生率の比較検討、カテーテル感染の影響因子について分析します。 この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。電子カルテにより、上記期間中に得られた血液培養結果、感染徴候(38℃以上の発熱、悪寒戦慄、低血圧)、カテーテル刺入部の観察、抗菌薬使用の有無、血液透析以外の感染の有無、年齢、糖尿病の有無、カテーテルの種類、カテーテル挿入期間、カテーテル挿入部位等を本研究のために使用させていただきます。 研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学(病院) 血液浄化センター 山口由利子 住所: 石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎: (代表) 076-286-3511 内線(4523)

作成日: 2017年12月12日